

# イントラネット Ver. 2

インストールマニュアル (Windows 版)

2025年2月1日 改訂





# 目次

# インストールマニュアル

目	次	2
ソ	フトウェア使用権許諾契約書(駅すぱあと)	3
1	商品構成	6
2	動作環境	7
3	全機能版・簡易版の機能比較表	8
4	インストール手順	9
	a 初回インストール	9
	b バージョンアップ時のインストール	16
	c Web サーバーの設定について(IIS の場合)	17
	i 実行環境の設定	17
	< IIS 10.0の場合>	17
	ii 匿名認証アカウントの設定	23
	i i i 匿名認証以外のアカウントの設定	25
	d Web サーバーの設定について(Apache の場合)	26
	e ファイアウォールの設定について	28
	f「 駅すぱあと 」の起動と終了	29
	g「 駅すぱあと 」のアンインストール	29
	h Web サーバーの実行環境の移行	30
5	管理画面について	31
6	Cookie を利用しない場合について	32
7	サポートについて	33



# ソフトウェア使用権許諾契約書(駅すぱあと)

株式会社ヴァル研究所(以下、「弊社」といいます)は、本契約書とともにご提供するソフト ウェア・ プログラム及び付随ドキュメントを使用する権利を本契約書の条項に基づき許諾し、 お客様も本契約書 にご同意いただくものとします。

- 1.定義
  - (1) 「本件ソフトウェア」とは、弊社がご提供する『駅すぱあと』製品をいうものとします。
  - (2)「ライセンス契約製品」とは、本件ソフトウェアのうち、「駅すぱあと ライセンスパック」 及び「駅すぱあと SDK」をいうものとします。
  - (3)「ネットワーク製品」とは、本件ソフトウェアのうち、「駅すぱあと イントラネット」、 「駅すぱあと ネットワーク」及び「駅すぱあと ネットワーク SDK」をいうものとします。
  - (4)「お客様」とは、本契約の当事者のみをいい、グループ会社(官公庁の場合は、出先機関・ 関連団体をいい、以下同じとします)は含まないものとします。 なお、別途弊社と特約を結ぶことにより、グループ会社を含めて使用することができます。
  - (5)「収録データ」とは、本件ソフトウェアに含まれる駅名・バス停名・運賃・時刻表等の情報 をいうものとします。
  - (6)「生成物」とは、本件ソフトウェアのプログラムによって出力された経路探索結果等の情報 や設定情報等のファイルをいうものとします。
  - (7) 「関連ソフトウェア」とは、本件ソフトウェアの使用権許諾に付随して、弊社がお客様に提供したソフトウェアをいうものとします。
- 2. 著作権

本件ソフトウェアの著作権は弊社が所有しています。

3.使用権の期限

本契約における使用権はお客様が本件ソフトウェアを受領し、本契約に同意した日より発生しま す。お客様が弊社に対し書面通知を出したとき又はお客様が本契約のいずれかの条項に違反した とき、弊社はお客様の使用権を終了させることができます。なお、使用権が終了しても代金は返 却いたしません。

- 4. 使用権の範囲
  - (1) 弊社は本件ソフトウェアを<u>限定された1台のコンピュータ</u>で使用する権利をお客様に対して のみ許諾します。ただし、(2) 項及び(3) 項に定める場合は除きます。
  - (2) ライセンス契約製品については、弊社は<u>契約ライセンス数を上限とする台数のコンピュータ</u> で使用する権利をお客様に対してのみ許諾します。
  - (3) ネットワーク製品については、弊社は限定された1台のサーバで使用する権利をお客様に対してのみ許諾します。又、当該サーバへの同時アクセス数は、契約ユーザー数を上限とします。
    <u>なお、複数の OS を起動させ、それぞれにおいて本件ソフトウェアを使用する場合には、</u>使用する OS 分の使用権が必要となります。
  - (4) 本件ソフトウェアの使用はお客様のみの使用に限定されるものであり、本件ソフトウェアの 商業的二次利用・転売は一切禁止されます。
  - (5) 本件ソフトウェアの第三者への譲渡・貸与は許諾しないものとします。
  - (6) 他者(グループ会社を含みます)のために、本件ソフトウェアを使用する業務等を反復継続 的に行う場合には、別途弊社と特約を結ぶことにより実施できるものとします。

3

駅すばあと

- (7) 収録データについては、旅行経路の検討・共有・記録等、通常必要と認められる範囲でお客様は使用することができるものとし、データベース等の集合物、又は当該集合物を二次利用したコンテンツ等として、公衆送信・頒布・譲渡・貸与することは禁止されます。
- 5. 複製·解析·改変等
  - (1)使用権の範囲を超える本件ソフトウェアの複製(インストールを含みます)は、私的使用目的や情報解析目的であっても、できないものとします。
  - (2)本件ソフトウェア(収録データを含みます)の改変・解析・リバースエンジニアリングは、 マニュアルに規定してある場合を除いて、全体的又は部分的であるかを問わず、一切できな いものとします。
  - (3)前二項の他、弊社の権利を侵害し又はそのおそれがある一切の行為をすることはできないものとします。
- 6. ユーザーサポート
  - お客様は、本件ソフトウェアのユーザー登録手続きを行うことにより、本件ソフトウェアの 機能・操作に関するユーザーサポートを受けることができます。
  - (2) ユーザーサポートの範囲は、本件ソフトウェアの機能・操作面に限ります。本件ソフトウェア使用上の問題は、ハードウェア本体や周辺機器、OS、LAN環境等、その原因は多岐にわたります。システム管理者等がいる場合には、予めご相談のうえ、本件ソフトウェアに関する問題のみ弊社にご連絡ください。
  - (3) ユーザーサポートは、日本国内かつ日本語に限るものとします。
  - (4) 弊社は、書面での事前通告により、ユーザーサポートを終了できるものとします。
- 7. バージョンアップサポート
  - (1) お客様は、所定のお申込により、有償のバージョンアップサポートを受けることができます。
  - (2) バージョンアップサポートをご利用のお客様は、契約期間中、製品及び契約形態に応じて、 CD-ROM 送付(年間サポート契約の場合は、年6回もしくは年最大12回)、又は、オンラインでのバージョンアップをご利用いただけます。
  - (3) バージョンアップサポートを契約期間中に中途解約された場合でも、返金は行いません。
  - (4) バージョンアップサポートを利用している又は利用していたお客様が、万が一、使用権の範囲を超えるインストールを行う等の不正をした場合、弊社への損害賠償金は、複製権侵害等による損害額に、超過インストール数等に利用期間分のバージョンアップサポート料金を乗じた額を加算するものとします。なお、損害賠償金の支払いをもって、刑事責任を免れるものではありません。
- 8. 情報の正確性

本件ソフトウェアの内容には万全を期していますが、収録データ又は生成物に全く誤りがないこ とを弊社は保証するものではありません。 正確な情報は、鉄道・路線バス等の各交通事業者にご確認下さい。

9. 弊社の免責

本件ソフトウェア又は関連ソフトウェア、収録データもしくは生成物に起因して、お客様に直接 又は間接的に損害が生じても、弊社は一切の責任を負いません。 又、機器や媒体に起因する損害 に対しても、弊社は一切の責任は負いません。 よって、弊社は本件ソフトウェアに関するいかなる保証も行いません。

4



- 10. その他
  - (1) 本契約のいずれかの条項又はその一部が法律等により無効となった場合でも、他の部分は、 なお効力を有するものとします。
  - (2) 本契約は、本件ソフトウェアの使用地域にかかわらず、日本国の法律が適用されるものとし ます。又、本契約に定めのない事項については、著作権法等に準拠するものとします。
  - (3) 本契約について紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

東京都杉並区高円寺北二丁目3番17号

株式会社 ヴァル研究所

ソフトウェア使用権許諾契約書\_駅すぱあと(2015年12月改訂)

駅すばあと

# 1 商品構成

「駅すぱあとイントラネット Ver. 2」(以下「駅すぱあと」と表記します)のファイル構成 は以下の通りです。

<ファイル構成>





# 2 動作環境

サーバー環境:Windows

OS	Microsoft Windows Server 2016 Microsoft Windows Server 2019 Microsoft Windows Server 2022 Microsoft Windows Server 2025 (すべて日本語版 )	
ハードディスク	3GB 以上の空き容量	
メモリ	4GB 以上	
Web サーバーソフトウェア	ア IIS 10.0、Apache 2.x 系 (HTTP、CGI をサポートしている必要があります)	

#### クライアント環境

「規格と制限事項」(Caution.pdf)の関連記述を参照してください

# 3 全機能版・簡易版の機能比較表

種類	機能	全機能版	簡易版
路線図	Ajax 路線図の表示	0	×
即夕了十	インクリメンタルサーチ	0	×
	路線図の駅名を選択	0	×
	路線から駅選択	0	0
雄田 メニュ	住所から駅選択	0	×
₩助ゲーユー	ランドマーク選択	0	0
	乗り継ぎ駅選択	0	0
	印刷用画面表示	0	0
	運賃分割計算	0	0
	定期利用運賃計算	0	0
	定期払戻計算	0	0
	得トクきっぷ情報	0	×
	グリーン定期券料金	0	0
	Cookie 書き出し	0	×
	1 経路 CSV ファイル出力	0	×
	列車指定探索	0	0
反明桂おノー -	区間時刻表表示	0	0
区间1月報クーユー	列車情報表示	0	×
	交通機関の運行情報表示	0	×
	出発 / 到着時刻探索	0	0
	駅情報表示	0	×
	出口案内表示	0	×
	福祉設備表示	0	×
	駅周辺図表示	0	×
	宿泊予約表示	0	×
	天気予報表示	0	×
	交通機関の駅情報表示	0	×
恢志	通常探索	0	0
环杀	途中下車探索	0	×



# 4 インストール手順

<インストールについて>
 インストールを行う際は、以下にご注意ください。
 ※ インストール中にコンソールが表示されることがありますが正常な動作です。
 ※ リモート接続環境下でインストール作業を行ったことにより発生したトラブルについては、サポートしておりません。
 ※ 同一 0S 上に複数の「駅すぱあと」をインストールした場合の動作については、サポートしておりません。

### a 初回インストール

1. 「駅すぱあと」CD-ROM をサーバーの CD-ROM ドライブに入れ、Ver2 フォルダの中にある Setup. exe を実行します。

※ダウンロードの場合は、ISO ファイルを展開後、Ver2 フォルダの中にある Setup. exe を実行します。

2. 「ようこそ」画面が表示されます。 内容をご確認の上【次へ (<u>N</u>)】をクリックしてください。





3. 「使用許諾契約」画面に「ソフトウェア使用権許諾契約書」が表示されます。 ライセンス契約のすべての条項に同意する場合は、【使用許諾契約の全条項に同意します (<u>A</u>)】を選択し、【次へ(<u>N</u>)】をクリックしてください。

駅すはあと イントラネット Ver2- InstallShield Wiz	zard	×
使用許諾契約 次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。		
ソフトウェア使用権許諾契約書(駅すばあと)		<u> </u>
株式会社ヴァル研究所(以下、「弊社」といいます)は ア・プログラム及び付随ドキュメントを使用する権利を 本契約書にご同意いただくものとします。	に、本契約書とともにご提供す 本契約書の条項に基づき許能	るソフトウェ 若し、お客様も
1. 本件ソフトウェア		
<ul> <li>● 使用許諾契約の全条項(こ同意します(<u>A</u>)</li> <li>● 使用許諾契約の条項(こ同意しません(<u>D</u>)</li> </ul>		ED刷(P)
InstallShield		
	< 戻る( <u>B</u> ) 次へ	(N)> ++>セル

4. 「お知らせ」画面が表示されます。 内容をご確認の上【次へ(N)】をクリックしてください。

駅すばあと イントラネット Ver.2 – InstallShield Wizard	×
お知らせ	ASA.
ヴァル研究所からお知らせです。	
★*★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ お知らせ ここにはヴァル研究所からのお知らせを掲載いたします。 内容は、毎回更新されますのでぜひご確認なださい。 ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ ☆☆ 、次回のリリース予定 ☆☆ 6回サポート製品(Windows版・Macintosh版・ネットワーク版 他) の次回リリースは、XXXX年XX月初旬を予定しております。 12回サポート製品(イントラネット版・SDK版・DDE版 他) の次回リリースは、XXXX年XX月初旬を予定しております。 12回サポート製品(イントラネット版・SDK版・DDE版 他)	* • •
< 戻る(B) 次へ (N)>	キャンセル

5. 「 必須項目の設定 」画面が表示されます。

登録番号と CD キーを半角文字で入力し、【次へ (N)】をクリックしてください。 ※ 登録番号と CD キーが一致しないとインストールができません。 CD キーはバージョンごとに変わりますのでご注意ください。

駅すはあと イントラネッ	Ver.2 - InstallShield Wizard
必須項目の設定	
登録番号とCDキー	を半角文字で入力してください。
登録番号:	
CDキー:	
InstallShield	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル

駅すばあと

- 「ホストサーバ情報の設定」画面が表示されます。 ホスト名とエイリアス名を入力し、【次へ(N)】をクリックしてください。
   ※ホスト名をフルドメインで設定しない場合、Cookie が利用できませんのでご注意く ださい。Cookie を利用する場合と利用しない場合では、製品の動作が異なります。 (「6 Cookie を利用しない場合について」参照)
  - ホスト名の書式)
    - [ プロトコル名 ]://[ ドメイン名 ](:[ ポート番号 ]) ※ :[ ポート番号 ] は省略可。
  - 入力例 )
    - ホスト名: http://abc.cdef.co.jp http://abc.cdef.co.jp:8080 http://192.168.0.2(IP アドレス指定) など エイリアス名: expwww2 など

駅すはあと イントラネッ	Ver.2 - InstallShield Wizard X
ホストサーバ情報の言	<b>茨定</b>
駅すばあとをインスト ただし、記号やスペー 注)ホスト名の最行	ールするサーバのホスト名とエイリアス名を半角英数字で入力してください。 -ス等は使用しないでください。 &に/(スラッシュ)は付けないでください。
ホスト名:	http://
<u>፲</u> ብሀፖス名፡	expwww2
InstallShield	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル



7. 「インストール先の選択」画面が表示されます。

インストール先を確認の上【次へ (N)】をクリックしてください。 インストール先を変更する場合は【変更 (C)】をクリックし、任意のフォルダを選択して ください。

駅すはあと イン	ントラネット Ver.2 – InstallShield Wizard			×
<b>インストールう</b> ファイルを1	<b>もの選択</b> (ンストールするフォルダを選択してください。			
	駅すばあと イントラネット Ver.2 のインストール C:¥¥ValCorporation¥Expwww2	<i>,</i> 先:	[	変更( <u>C</u> )
InstallShield		く戻る( <u>B</u> )	<u>沃へ W</u> >	

「インストール準備の完了」画面が表示されます。
 内容を確認の上【インストール】をクリックしてください。
 「駅すぱあと」のインストールが始まります。

駅すはあと イントラネット	Ver.2 - InstallShield Wiza	ard	×
<b>インストール準備の完</b> て インストールを開始する	7 5準備が整いました。		
駅すばあとイントラネ 必要とする場合は日 とインストールを開始	ットVer.2のインストールを開始する 冥る〕ボタンをクリックしてください。現 よします。	ための情報は以下の通りです。 在の設定で良い場合は、「インス	設定を確認して、変更を トールIボタンをクリックする
<ul> <li>〈インストー C:¥Pro 〈ホスト名〉 http:// 〈エイリアス: expww&lt;&lt;登録番号 XXXXXX 〈CDキー〉 XXXXXX</li> </ul>	ル先> rram Files¥ValCorporation¥Expv xxxx:ico.jp 名> x/2 > XXXXXX XXXXXX	www2	
InstallShield ———		< 戻る(B) (1725-	1/



9. 「 インストール終了 」の画面が表示されます。 【完了】をクリックしてください。



これで「駅すぱあと」のインストールは完了しました。

※ インストールに失敗した場合は、「インストールエラー」画面について を参照してくだ さい。



「 インストールエラー 」 画面について

インストール中にエラーが発生した場合に表示されます。

画面中に表示されるエラーコードは以下を参照してください。

駅すばあと イントラネット Ver.2 - In	stallShield Wizard
	インストールエラー
	駅すばあとイントラネットVer.2のインストールが正常に終了しませんでした。
	エラーコードは2002です。 詳細につきましてはインストールマニュアルをご参照ください。
	< 戻る(B) <b>完了</b> キャンセル

< エラーコード一覧>

エラーコード	: 1001
エラー内容	: expv2. conf が存在しません。

- エラーコード : 1002
- エラー内容 : system. conf が存在しません。
- エラーコード : 2001
- エラー内容:エイリアス名が正しく設定されていません。
- エラーコード : 2002
- エラー内容 : system. conf の設定が正しくありません。

〈エラー時の対応〉

アンインストール後、再度インストールしてください。 その他、バージョン情報が更新されない等の現象が発生した場合も、同様に再度インスト ールしてください。 インストールに何度も失敗する場合には、ユーザーサポートセンター までご相談ください。



# b バージョンアップ時のインストール

- 1. Web サーバーソフトウェアのサービスを停止します。
  - ※ サービスを止めずにバージョンアップ作業を実施すると、アクセス競合により一部ファ イルが更新できず、OS の再起動を要求する画面が表示される場合があります。
     ( 再起動を行わないと、完全にファイルを更新することができません )
     必ず、サービスを停止した上でバージョンアップ作業を行ってください。
- 2. <u>「a 初回インストール」</u>の 1. から 8. の手順を実行してください。
- 7 問い合わせ 」画面が表示されます。
   旧環境設定ファイルの内容を新しい環境設定ファイルに反映する場合には、
   【はい(Y)】をクリックしてください。

問い合わせ	×
?	前回の設定ファイルの内容を今回の設定ファイルに反映しますか?

4. これで「駅すぱあと」のバージョンアップは完了しました。



バージョンアップに失敗した場合は、「<u>インストールエラー</u>」画面について\_を参照してく ださい。

5. Web サーバーソフトウェアのサービスを起動します。



c Web サーバーの設定について(IIS の場合)

### i 実行環境の設定

Web サーバーに「 駅すぱあと 」を実行するための設定を追加してください。

- < IIS 10.0の場合>
  - ※ 事前に、「Web サーバー」と「HTTP 共通機能 > 静的なコンテンツ」および
     「アプリケーション開発 > CGI」がインストールされていることを確認して下さい。

	サーバー マネージャーへようこそ	×
IIS ■ ファイル サービスと記	サーバーの役割の選択	対象サーバー WIN-AUGTO76H5V8
	開始する前に     選択したサーバーにインストールする役前を1つ以上選択し       インストールの筐頭     クーバーの選択       サーバーの選択     DNS サーバー       ティイの役割     Hots Guardian サービス       機能     MultiPoint Services       福祉     Web サーバー (12)34 価をインストール済み)       ▲ Web サーバー (12)34 価をインストール済み)     ● 世 サーブへ (15) (14/43 価をインストール済み)       ● Web サーバー (12)34 価をインストール済み)     ● 世 サーブへ (15) (14/43 価をインストール済み)       ● 世 サーブへ (15) (14/13 価をインストール済み)     ● 世 サーブへ (15) (14/13 価をインストール済み)       ● 世 サーブへ (15) (14/15 価をインストール済み)     ● 世 サーブへ (15) (14/15 価をインストール済み)       ● 世 サーブへ (15) (14/15 価をインストール済み)     ● 世 サーブへ (15) (14/15 価をインストール済み)       ● 田 (17) キョンパー     ● 田 (17) キョンパー       ● 田 (17) キョンパー     ● 田 (17)	ます。
	<前へ(約)	次へ(N) > インストール(I) キャンセル

1.「インターネットインフォメーションサービス(IIS)マネージャー」を起動します。

🝓 インターネット インフォメーション サービ	ス (IIS) マネージャー	- 0	×
← → ♥ × スタートページ		🖸 🔯 🖄	
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)			
接続 B 日   2   9. - <sup>1</sup> 329-トベージ > - 역	Morosoft     インターネット・インフォメーション サービス、10       アブリケーション サーバーマネーヴァー     最近使用した接続       名前     ローカルホストに接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>リソース</b> など情報 コード 込 ニュース ft Web Platform :ニュースの有致所に :ピュースの有致所に	
< > > 準備完了		-	



2.アプリケーション プールの追加をします。 「アプリケーション プール」を右クリックし、「アプリケーション プールの追加」をクリックし ます。

※ 「駅すぱあと」は 32bit モードで動作しますが、「駅すぱあと」用アプリケーションプールを 作成することで 64bit アプリケーションとは別のプロセスとして動作させることが可能です。

↔ → @ + 1	▶ アプリケーションプ	-JL				<b>20</b> 8		0
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)								
接続 え・   2   3, 1 3 スタートページ ・ 4 3 一 ⑦ アブリケーション ブール > - ③ サイト 2 一 ⑦ テ ・ 5 一 ⑦ 一 ⑦ 一 ⑦ 一 ⑦ 一 ⑦ 一 ⑦ 一 ⑦ 一 ⑦ 一 ⑦ 一	Cのページでは、アプリケー このページでは、アプリケー ます、アプリケーション ブー リケーション ケールの追加 新の情報に更新(R) 1997 ② DefaultAppPool ③ expwww2	-ション ブ -ル -リロワート- - コアプリケーシ - マンピ 開始済	クール の一覧を表示およ プロセスに関連付 ョンを分離させま。 家 検索(G) ~ .Net CLR パ v4.0 v4.0	び管理することができ けられ、1 つ以上のアプ す。 マネージパイブラ 統合 統合	操         @         >         2         !!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!	作 アブリケーションブーJ アブリケーションブーJ 設定 アブリケーションブーJ 開始 停止 リサイクル アブリケーションブーJ 基本設定 リサイクルの設定 詳細韵定 名前の変更 削除 アブリケーションの表 ヘルブ	の追加 の 現定 た <b>り タスク</b> ・ の 編集 二 示	 
*	▲ () () () () () () () () () () () () ()	ンツビュー		,				

「アプリケーション プールの編集」ウィンドウが表示されます。
 名前(<u>N</u>)に「expwww2」を入力し、その他の設定はそのままで【OK】をクリックしてください。
 アプリケーション プールとして「expwww2」が追加されます。

expwww2			
.Net CLR /(-	-ジョン(C):		
.Net CLR /	-ジョン v4.0.30319		~
マネージパイ	プライン モード(M):		
統合	~		
マ アプリケー・	ションプールを直ちに開め	きする(S)	



4. アプリケーションを追加します。

左サイドビューの「Default Web Site」を右クリックし、「アプリケーションの追加」をクリックし ます。

· -> 😔 • 🗉	▶ サイト → Default Web Site →	🔛 🖾 🖄 🔞
ファイル(F) 表示(V)	ヘルプ(H)	
<ul> <li> </li> <li></li></ul>	Default Web Site ホーム     フィルター: ・ ず 検索(G) ・     ASRNET     ASRNET	操作 び エクスプローラー アクセス許可の標集 サイトの編集 パインド ご 基本設定 アプリケーションの表示 (たち) いのまっ
	アプリケーションの追加        アプリケーションの追加        仮想ディレクトリの追加        (反想ディレクトリの追加        財」     .NET 信頼レベル       SMTP 電子メール       パインドの環集       Web サイトの管理       ・       最新の情報に更新(R)       削除	は想7420750表示 Web サイトの管理 ② 再起動 ▶ 開始 ■ 停止 Web サイトの参照 ③ *:80 (http) 参照 詳細設定
	名前の変更 コンテンツ 凸-に切り替え ASP CGI HTTP 応答ヘッグ- 「 開 機能白- コンテンツ 白-	構成 制限 小パブ

5. 「アプリケーションの追加」ウィンドウが表示されます。 エイリアス(<u>A</u>)にインストール時に設定したエイリアス名を入力し、 物理パス(<u>P</u>)に「駅すぱあと」をインストールしたフォルダを指定して下さい。

その後、【選択(E)】ボタンを押下すると、「アプリケーション プールの選択」ウィンドウ が表示されますので、アプリケーション プール(L)のリストから「expwww2」を選択し 【OK】ボタンを押下します。

設定内容が下記と同等になっていることを確認しましたら、【OK】を押してください。 自動的にアプリケーションとして「駅すぱあと」をインストールしたフォルダが追加されま す。

例:エイリアス名 expwww2 インストールフォルダ C:¥Program Files(x86)¥ValCorporation¥Expwww2

アプリケーションの追加	?	×	アプリケーション プールの選択 ? ×
サイト名: Default Web Site パス: /			アプリケーション プール(L): expwww2 〜
エイリアス(A):       アブリケーション プール(L):         expwww2       expwww2         例: sales          物理パス(P):          C:¥Program Files (x86)¥ValCorporation¥expwww2          パススルー認証          接続(C)       テスト設定(G)	遵択(E).		プロパティ: .Net CLR パージョン: 4.0 パイプライン モード: 統合 OK キャンセル
OK	キャンセノ	ŀ	



6. CGI の実行を許可します。

左サイドビューの「expwww2(設定したエイリアス名)」を選択し、中央のビューに表示される「ハンドラー マッピング」をダブルクリックします。

🧃 インターネット インフォメーション サービス	(IIS) マネージャー	– 🗆 ×
← →	・サイト ・ Default Web Site ・ expwww2 ・	🖬 🛛 🟠 🔞 •
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)		
接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		操作     機能を開く     し         びノブローラー         アクセス計可の環集         愛 季本設定         仮想デルクトリの表示 <b>アブリケーションの答理 アブリケーションの参照 ご</b> *:80 (http) 参照         詳細設定         ぞ ヘルブ
< > 準備完了		GE.

7. 「ハンドラー マッピング」内に表示されている「CGI-exe」を右クリックし、「機能のアクセス 許可の編集」をクリックします。

$\leftrightarrow \rightarrow \bigcirc \checkmark$	・サイト ・ Default Web	Site ▶ exp	www2 ►				<b>\$</b>		0
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)									
<ul> <li>支続</li> <li>◆ □   2   5</li> <li>◆ □ スタート ページ</li> <li>◆ □ アブリケーション ブール</li> <li>◆ - ③ サイト</li> <li>◆ - ◎ サイト</li> </ul>	ハンドラーマッ     ハンドラーマッ     レニ およびマネージュードのように     るリソースを指定するには、この様     グループ化: 状況	ピング に、特定の要求 戦能を使用しま	の種類に対する応 す。	等を処理す	<b>操作</b> マ <sup>ス</sup> スパ ワ・ 加 モ	ネージ ハント クリプト マッ イルドカード  ジュール マッ	・フーの; プの追; スクリフ ップの追	皇加 加 パトマッ: 加	プの追
✓	名前 無効	パス状況		状況	編集 名前の変更				
	ISAPI-dll 有効 ASPClassic OPTIONSVerbHandler SecurityCertificate TRACEVerbHandler StaticFile	マス ワモ 振 名 単 様 親 順 へ へ	ネージ ハンドラーの。 クリプト マップの追 イルドカード スクリフ ジュール マップの追 (集… 前の変更 )除 (能のアクセス許可) と構成に戻す 同序指定された一多 ルプ	追加 加 が マップの追加 加 の 標集 むの 表示		能のアクセ 構成に戻す	ス許可 す 1た一覧	の編集	



8. 「機能のアクセス許可の編集」ウィンドウが表示されるので、「実行(<u>E</u>)」にチェックを 入れた後、【OK】をクリックしてください。

機能のアクセス許可の編集	?	$\times$
アクセス許可:		
☑ 読み取り(R)		
☑ スクリプト(S)		
☑ 実行(E)		
ОК	キャンセル	

- 9.7.の画面上で「CGI-exe」が有効に変更されたことを確認して下さい。
- 10. CGI 拡張の設定をします。

左サイドビューに表示されている、「サーバー名 ( ローカルコンピュータ )」を選択し、 「ISAPI および CGI の制限」をダブルクリックしてください。

🍓 インターネット インフォメーション サービス	( (115) マネージャー	– 🗆 X
← → €: +		🙆 🖄 🔞 🗸
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)		
接続		操作
B,- 🔒 🖄 😡		機能を開く
● 3 スタート ページ ● 9 ● ● アブリケーション ブール ● - ◎ サイト ● Defuilt Web Site	プイルター:     マ 学 検索(G) マ       定     ^       IIS     ^	サーバーの管理 ② 再起動   ■ 開始   ■ 停止
> @ expwww2	CGT (Marcon Control Control Control Control Control Control Control の設定)	アブリケーション プールの表示 サイトの表示
		.NET Framework パージョンの変 更
		<ul> <li>新しい Web Platform コンポーネントの取得</li> </ul>
		• NJ
	エラーページ サーバー証明書 ディレクトリの参照	
	<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	
< >>	── 機能ヒュー 227729 ビュー	1
準備完了		Ga.



11. 中央のビュー内の何もない部分をクリックし、「機能設定の編集」を選択します。

→ •	•			🖸 🖄 🙆
ァイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)				
ŧ.		t FTK CCL	の生成日	操作
	ISAPT	020, CO	追加	
自 スタート ページ	Web サーバー上で実	行できる ISAPI お	よび CGI 拡張を指定するには、この機	機能設定の編集
ー・ (注) アプリケーション プール	能を使用します。		◎ ヘルプ	
v · 🖸 サイト	グループ化: グルーフ	プ化なし ・		
✓	説明	制限	パス	
> expwww2	Active Server R	許可	%windir%¥system32¥inetsr	
		追加 機能設定の 2 ヘルプ	履集	

12.「ISAPI および CGI 制限の設定の編集」ウィンドウが表示されますので、「特定できない CGI モジュールを許可する(<u>C</u>)」にチェックを入れた後、【OK】をクリックしてください。

ISAPI および CGI 制限の設定の編集	?	×
☑ 特定できない CGI モジュールを許可する(C)		
□ 特定できない ISAPI モジュールを許可する(S)		
OK	キャンセル	,

駅すばあと

#### ii 匿名認証アカウントの設定

IIS マネージャーから仮想フォルダ(例 Expwww2)の[認証]設定において匿名認証が有効 になっている場合は、以下の 3つのフォルダに対して匿名認証アカウント(IUSR)からアク セス出来るようにしてください。

- 1. 「駅すぱあと」のインストールフォルダ(例 Expwww2)
- 2. 1. のフォルダ内にある「user」フォルダ(例 Expwww2/user)
- 3.「駅すぱあと」のインストールドライブ直下に作成される、同時接続管理フォルダ (例 C:¥expwww2\_control ※ 隠しフォルダ)

これらのフォルダについて、以下の設定をしてください。

- 1. エクスプローラを起動してください。
- 2. 対象のフォルダを右クリックし、プロパティを開いてください。
- プロパティ画面のセキュリティタブを選択してください。
   続けてセキュリティタブ上の【編集(<u>E</u>)】をクリックしてください。
- グループ名またはユーザー名部分の【追加 (D)】をクリックしてください。
   「ユーザーまたはグループの選択 」画面が表示されますので、【詳細設定 (A)】をクリックし、【今すぐ検索 (N)】をクリックしてください。

ユーザー または グループ の選択	? X
オブジェクトの種類の選択( <u>S</u> ):	
ユーザー、グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシパル	オブジェクトの種類( <u>O</u> )
場所の指定(E):	
	場所( <u>L</u> )
選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):	
	名前の確認( <u>C</u> )
詳細設定( <u>A</u> )	ОК <b>+</b> т>ти



5. 一覧内の「IUSR」をクリックしてください。

ユーザー または グループ の選択	? X
オブジェクトの種類の選択( <u>S</u> ): ユーザー、グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシパル 7	tブジェクトの種類( <u>0</u> )
場所の指定(E):	場所( <u>L</u> )
共通クエリ         名前(A):       次の文字で始まる ~         説明(D):       次の文字で始まる ~         一無効になっているアカウント(B)         一無期限のパスワード(X)         前回ログオン時からの日数(I):       ~	列( <u>C</u> ) 検索( <u>N</u> ) 中止( <u>T</u> )
検索結果(U): 名前 フォルダー 絶 IIS_IUSRS 絶 INTERACT 絶 <mark>IUSR</mark>	
- A COLL SE - A COLL SE - A COLL SE	~

「ユーザーまたはグループの選択」画面を終了します。
 【OK】をクリックしてください。5.の画面が終了します。
 【OK】をクリックしてください。4.の画面が終了します。



7. 「プロパティ」画面の「 セキュリティ 」の一覧に、「IUSR」が表示されていることを確認 してください。

Expwww2	のアクセス許可	X
セキュリティ		
オブジェクト名: C:¥	÷,	Expwww2
グループ名またはユーザー名( <u>G</u> ):		
SYSTEM .		
👗 Administrator (	Administrator)	
👪 Administrators (	¥Administrators)	
A IUSR		
	追加( <u>D</u> )	削除( <u>R</u> )
アクセス許可( <u>P</u> ): IUSR	許可	拒否
フル コントロール		
変更		
読み取りと実行	✓	
フォルダーの内容の一覧表示	✓	
読み取り	✓	
アクセス制御とアクセス許可の詳細を表示します。		
ОК	キャンセル	適用( <u>A</u> )

8. 「 インターネットゲストアカウントのアクセス許可 (P)」の設定を変更します。

- ・インストールフォルダは 「書き込み」を許可
- ・「user」フォルダは
- 「 書き込み 」を許可
- 「 変更 」と「 書き込み 」を許可

・隠しフォルダは にチェックを入れて下さい。

なお、OS や環境によっては既に設定されている場合があります。

9. 【適用 (<u>A</u>)】もしくは【OK】をクリックしてください。

#### iii 匿名認証以外のアカウントの設定

IIS マネージャーから仮想フォルダ(例 Expwww2)の[認証]設定において匿名認証以外が 有効になっている場合は、以下の3つのフォルダに対して認証されたアカウントからアクセ ス出来るようにしてください。

- 1. 「 駅すぱあと 」のインストールフォルダ ( 例 Expwww2) 「書き込み」を許可
- 2. 1. のフォルダ内にある「user」フォルダ (例 Expwww2/user)「書き込み」を許可
- 3.「駅すぱあと」のインストールドライブ直下の同時接続管理フォルダ
   (例 C:¥expwww2\_control ※ 隠しフォルダ)
   「変更」と「書き込み」を許可



## d Web サーバーの設定について(Apache の場合)

以下の 3 つのフォルダの「セキュリティの設定」を確認してください。

- 1. 「 駅すぱあと 」のインストールフォルダ ( 例 Expwww2)
- 2. 1. のフォルダ内にある「user」フォルダ (例 Expwww2/user)
- 3.「駅すぱあと」のインストールドライブ直下に作成される、
   同時接続管理フォルダ(例 C:¥expwww2\_control ※ 隠しフォルダ)
- ※ 確認内容 : 「SYSTEM」ユーザーに「変更」、「読み取りと実行」、「読み取り」、 「書き込み」が許可されていること。
- 以下は、「駅すぱあと」をインストールしたフォルダ(Expwww2)の場合です。



httpd.conf ファイルに次のパラメータを追加して Apache を再起動してください。

- 1.「AddHandler cgi-script .cgi」のコメントをはずして「.exe」を追加してください。 AddHandler cgi-script .cgi <u>.exe</u>
- 2. Alias /expwww2 "( インストールしたフォルダ )" を追加してください。 Alias /expwww2 "C:/Program Files/ValCorporation/Expwww2"
- ディレクトリのアクセス制限を設定してください。
   <Directory "(インストールしたディレクトリ)">
   <例 C:¥Program Files¥ValCorporation¥Expwww2 にインストールした場合(2.2系)>
   <Directory "C:/Program Files/ValCorporation/Expwww2">
   Allow from all
   AllowOverride all
   Options ExecCGI
   AddDefaultCharset off

   Directory>

   </p



<例 C:¥Program Files¥ValCorporation¥Expwww2 にインストールした場合 (2.4系) > <Directory "C:/Program Files/ValCorporation/Expwww2"> Require all granted AllowOverride all Options ExecCGI AddDefaultCharset off </Directory>

4. 追加アクセス制限設定

AccessFileName の記述が存在している場合、下記のようになっていることを確認してください。

AccessFileName .htaccess

※2.4 系の場合は、「駅すぱあと」インストール先フォルダにある、. htaccess を 下記の様に変更してください。

#Deny from all	←	コメントにする
Require all denied	$\leftarrow$	この行を追加する

※バージョンアップ時は、.htaccessの内容を保持します。

駅すばあと

# e ファイアウォールの設定について

- ※ ファイアウォールを有効にしている場合には、 以下の手順に従い Web サーバーのポートが開いていることをご確認ください。
- 1. コントロールパネルを起動してください。
- 「システムとセキュリティ」・「Windows Defender ファイアウォール」ダイアログの、 「Windows Defender ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可」を押してくださ



3.「World Wide Web サービス (HTTP)」がチェックされていることを確認してください。 チェックされていない場合には、チェックをして【OK】を押してください。

・プリに、Windows Detender フアイア・フォールキョ田の通行 キ可されたアプリおよびボートを追加、変更、または削除するには、(設定の3	5 全世十 PJ タ つ に更) をクリックします。	
プリに通信も許可する危険性の評細	5	静定の東東山
許可されたアプリおよび機能(点):		
68	ブライベート	15000 *
Ulindows Media Player		
□Windows Media Player ネットワーク共有サービス		
□Windows Media Player ネットワーク共有サービス (インターネット)		
☑ Windows シェル エクスペリエンス	8	×
図 Windows セキュリティ	8	
図 Windows デバイスの管理	8	×
図 Windows 6 税定6 D ック素素	8	×
図 Windows リモート管理	8	8
Windows 9E-Peter (ERR)		2
97107/h	8	M
ロキー管理サービス	ō	ū ×
	算相 <u>这</u> )	NIR LLD
	\$107	796許可图



# f「駅すぱあと」の起動と終了

1. 起動

ブラウザから下記の URL ヘアクセスしてください。 [ プロトコル名]://[ ドメイン名](:[ ポート番号])/[ エイリアス名]/expcgi.exe

アクセス例 )

http://abc.cdef.co.jp/expwww2/expcgi.exe http://abc.cdef.co.jp:8080/expwww2/expcgi.exe http://192.168.0.2/expwww2/expcgi.exe

- ※ 上記以外の起動方法は動作保証を致しかねますのでご了承ください。 インラインフレームのリンクを使って、フレーム内から本製品をご利用することはサポー ト対象外になります。
- 終了 ブラウザを閉じるか、他のページを表示すると終了します。

# g「 駅すぱあと 」のアンインストール

- 1. Web サーバーの実行環境の削除 インストール時に指定したサーバーの設定を削除してください。
- 1 駅すぱあと 」の削除 コントロールパネルのアプリケーションの追加と削除の画面で「駅すぱあと イントラネット Ver. 2」を選択して削除ボタンをクリックしてください。



# h Web サーバーの実行環境の移行

【移行元環境での操作】

- 1. インストールフォルダ中のファイル expv2. conf および user フォルダとフォルダ中のファ イルについて、念のためバックアップを取ってください。
- 2. 「g「 駅すぱあと 」のアンインストール」を実行してください。
- アンインストール後のインストールフォルダに残ったファイル expv2\_old.conf および user フォルダとフォルダ中のファイルを、移行先の Web サーバーに任意の方法でコピーしてく ださい。

【移行先環境での操作】

- 4. 手順 3. でコピーしたファイルおよびフォルダを、移行先環境で使用するインストールフォ ルダに移動してください。
- 5. 「b バージョンアップ時のインストール」を実行してください。 「インストール先の選択」画面では、手順 4. でファイルを移動したインストールフォル ダを設定してください。
- 6. 実行環境の移行が正常に行われたことを確認し、手順 1. でバックアップを取ったファイル を削除してください。

駅すばあと

# 5 管理画面について

「駅すぱあと」では管理画面にて各種設定ができます。

操作部にある「管理者用サイト」アイコンをクリックします。

<「 管理者用サイト | のアイコン>

- パスワードを入力します。 初期パスワードは「admin\_intra」です。
- 3. 環境設定を選択します。
- 必要な項目を任意に設定します。
   環境設定の詳細内容については管理者用サイトのヘルプをご参照ください。
- ※「環境設定」画面よりパスワードが設定されます。インストール後、速やかにパスワード を再設定してください。 パスワードは暗号化されてテキストファイルに保存されております。直接テキストファイ ルを編集されても正しく動作いたしませんのでご注意ください。 パスワードを初期化されたい場合は、「駅すぱあと」をインストールしたフォルダにある、 expv2. conf 内の「adm\_password」の項目をブランクにしてください。 初期パスワードでログインが可能になります。
- <管理画面の起動と終了>
  - 1. 起動
    - ・「管理者用サイト」アイコンを表示している場合
       「駅すぱあと」を起動し、操作部にある「管理者用サイト」アイコンをクリックして、パスワードを入力した後管理者用サイトヘログインしてください。
    - 「管理者用サイト」アイコンを非表示にしている場合 http:// インストールしたサーバー名 / 設定したエイリアス名 / admin. html?val appname=expcgi.exe

2. 終了

ブラウザを閉じるか「 終了/駅すぱあと起動 」をクリックしてください。

駅すばあと

# 6 Cookie を利用しない場合について

URL をフルドメインで設定しない場合、Cookie の利用ができなくなります。 このため、クライアントの利用環境の情報を保持できなくなり、以下のような動作となりま すのでご注意ください。

- 1. 前回入力した出発地・目的地の駅名が再表示されません。
- 2. 探索条件は、起動されるたびに環境設定ファイルの情報が設定されます。
- 3. 起動時の路線図は、環境設定ファイルで指定された地域が表示されます。
- 4. 全機能版と簡易版の切り替えをした際は、入力したデータは引き継がれません。

駅すばあと

# 7 サポートについて

ホームページ「駅すぱあと」サポートセンター

お問い合わせ前にサポートサイト内「よくあるご質問(FAQ)」をご利用ください。

URL https://support.ekispert.jp

#### ユーザーサポートセンター

インストール方法や、操作方法などについてのご質問は下記までお願いします。

E-Mail <u>support@val.co.jp</u>

TEL 03-5373-3522

(受付時間 月~金 9:30~12:00 / 13:00~17:00 ※祝日・当社指定日を除く) FAX 03-6683-2507

・ お問い合わせの際には、下記の情報を併せてご連絡していただきますと、

情報例1 「駅すぱあと」の動作についてご質問がある場合	
駅すぱあとのバージョン	2021/12 第1版
サーバー 0S	Windows Server 2016
CPU	Intel Core i7-2600 CPU 3.40GHz
メモリ	16GB RAM
HDD の使用状況	120GB(使用) / 512GB(全体)
Web サーバーソフトウェア	IIS 10
※)クライアントの Web ブラウザ	Microsoft Edge

より迅速に回答できます。

※ クライアントの動作に関してお問い合わせがある場合には、こちらの情報もご連絡ください。

情報例 2 CGI インターフェースの仕様についてご質問がある場合	
駅すぱあとのバージョン	2021/12 第1版
サーバー 0S	Windows Server 2016
CGI インターフェース名	cgi_diaassign2_h

なお、「駅すぱあとイントラネット Ver. 2」のサポートに関しては、サーバー管理者の方を対象 とさせていただきます。

調査内容によっては、「駅すぱあとイントラネット Ver. 2」へのリクエストおよびレスポンス パラメータが必要になります。そのため、上記を含む、Web サーバーのログのご提供をお願いす る場合がございます。

また、バージョンに表示されている月から1年以上が経過したものに関しましては、製品の性質 上サポートいたしかねますのであらかじめご容赦ください。

(ただし、バージョンアップのお申し込みやユーザー登録方法は除く)



本プログラム及びマニュアルは無断で複製することを禁止します。 仕様は予告なしに変更する場合があります。

© Val Laboratory Corporation

※本マニュアルに記載されているプログラム名、CPU名、製品名は、 一般に各メーカーの登録商標及び商標です。